

JR東海労なごや

2023年3月19日 No.1219
JR東海労名古屋地方本部
発行者：荻野隆一
編集者：教宣部

ベアは1,000円！！これでは生活できない！！

3月17日、会社は賃上げ回答を行いました。主たる内容は、「(2) 35歳ポイントの基本給を1,000円引き上げる」「(3) 調整手当が支給されない地区に勤務する社員に、月額10,000円の調整手当を支給する」「※(2) 及び(3) により、35歳ポイントの基準内賃金は7,200円(2.2%)の引き上げとなる」というものです。

まやかし・ごまかしでベアを7,200円に錯覚

この回答には「まやかし」「ごまかし」が盛りだくさんです。会社のホームページには2023年度賃金について「35歳ポイントの基準内賃金を、定期昇給額分とは別に、7,200円(2.2%)引き上げる」と発表しています。JR東海の手当の内容を知らない人はベアが7,200円あるかのように騙されてしまいます。

ベア(ベースアップ)とはあくまで基本給の水準が一律で上がることを言います。手当が上がったことはベアとは言いません。ホームページでも回答の*印部分でもベアが7,200円上がったと錯覚するように書かれています。

物価が上がり苦勞していることは皆一緒なのに、不公平な回答！

しかし、実際には名古屋地本内の多くの現業機関では月額10,000円の調整手当が支給されることとなります。支給額が増えることで良かったと思われる方も多くいると思います。増えることにこしたことはないですが、基本給の水準が一律で上がらないことでの不公平感はぬぐえません。①すでに調整手当を貰っている方は1,000円しか上がらない②専任社員には調整手当がない③手当ですので廃止されることや、減額されることも簡単にできます。物価による家計支出は皆同様に増えています。こんな小手先の賃金回答を許すわけにはいきません。

ユニオンの春闘は？私たちは再申し入れで春闘継続！

JR東海ユニオンの要求は基準内賃金改善4,000円(ベースアップ3,000円+調整手当相当分1,000円)+その他5,000円としています。その他5,000円が何を指しているのかわかりませんが、基準内賃金改善4,000円は会社回答よりかなり低い額です。どこを見て要求を作ったのでしょうか。実に恥ずかしい要求額です。

私たちJR東海労は回答を受けただけに再申し入れを行いました。賃金ベースで10,000円を勝ち取るまで春闘を続けます